

会議録

会議名 (審議会等名)		相模原市南区区民会議		
事務局 (担当課)		南区役所区政策課 電話042-749-2134(直通)		
開催日時		令和6年5月22日(水) 10時00分~12時11分		
開催場所		南区合同庁舎3階 講堂		
出席者	委員	22人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	8人(南区長、副区長、他6人)		
公開の可否		可 不可 一部不可	傍聴者数	0人
会議次第		<p>1 開会</p> <p>2 区長挨拶</p> <p>3 報告 (1) 特別市について(広域行政課より) (2) 無作為抽出型区民討議会の結果について (3) 令和5年度南区役所事業報告 (4) 令和6年度南区役所事業について</p> <p>4 議題 (1) 副会長選任について (2) 第7期南区区民会議の活動報告(案)について</p> <p>5 その他</p> <p>6 閉会</p>		

審議経過

1 開会

2 区長挨拶

加藤南区長から挨拶を行った。

3 報告

(1) 特別市について

担当課（広域行政課）より資料に基づき説明

人件費の増減はどの程度か。（渋谷委員）

横浜市、川崎市は財政影響調査をしていて、横浜市では約200億円が県内の他に使われている試算が出ている。市の中に県の施設がどの程度あるかで変わる。人件費については試算が出ていない。（広域行政課）

特別市になる順番は、政令指定都市一斉になるのか、バラバラなのか。（渡辺委員）

制度を選択する自治体が特別市になるため一斉ではない。（広域行政課）

市連でも議論になった。警察、水道、行政など、物理的なベースを作ってからではないと難しいと考えている。市民にとってメリットになるようなところがあれば受け入れていきたい。（松嶋委員）

本市は政令指定都市になる際に水道は県に残した。国も警察の部分は課題認識している。国に対しても専門の組織を作って欲しいと要望しているところである。（広域行政課）

本市は住民投票条例を作らないまま政令市になった経過があるのでそういうところから進めたほうがいいのか。（大木委員）

ありがとうございます。以上現状の報告でした。（井坂会長）

(2) 無作為抽出型区民討議会の結果について

資料に基づき事務局から説明

本件につきまして、質問等がある方は挙手をお願いします。当日は私も参加したが、積極的な意見が活発に交わされていた。グラフィッカーも素晴らしかった。（井坂会長）

当日参加された方は熱心な意見交換をされていた印象がある。区民会議のテーマを様々な場面で議論してもらったとより活性化するのではないかと思った。（石森委員）

若者からご高齢の方まで多種多様な意見があり集約が難しかった。活性化は人流を作って

それをとどめることではないかと思う。区民会議などのコミュニティも活性化ではないかと思っている。無作為抽出型区民討議会に限らず、集まって話し合いをする会を年に2回くらい開催して欲しいと思った。（松嶋委員）

ファシリテーターとして当日参加しました。同心円を使用し討議を進めていく形は新しい発想で各班の特色が出て面白かった。だが、各班の集計をしやすくするためには、同心円の使用方法を統一した方がいいのかと振り返ることができた。（隈本委員）

区長も当日の感想をお願いします。（井坂会長）

参加者同士が初対面にも関わらず打ち解けるのがとても早かった。長いようで短い開催時間の中で、参加された方およびファシリテーターのスキルが高く、しっかりまとまっていた。（加藤区長）

当日参加された方への報告はどのような形ですか。（渡辺委員）

市のホームページに掲載する予定です。

結論を出す議論ではなく、お互いの討議の場なので刺激があってよかった。さまざまな世代で交流する場は活性化につながると思うので今後も大切にして欲しい。（井坂会長）

（3）令和5年度南区役所事業報告

資料に基づき事務局から説明

アイデアコンペは様々な企画がでていて面白かった。（井坂会長）

（4）令和6年度南区役所事業について

資料に基づき事務局から説明

若者参加プロジェクト実行委員会で行う遠足事業とはなにか。（井坂会長）

Googleマップ上で南区内の各地区を見てみるというもの。

Googleマップのストリートビュー機能を使用し、バーチャル上で気軽に見て、いい場所が見つかったら実際に足を運んでみたいと思っている。（隈本委員）

まちのコインすもーについて、活用とか効果はどの程度か。（井部委員）

代表的な観光スポット（無量光寺、旧中村住宅）などにチェックポイントを置いて周知を図っている。（地域振興課）

これは、お金に換算できるものか。（井坂会長）

登録している協力店舗で交換できたり、市のグッズと交換できたりするものでお金ではない。（地域振興課）

地域コミュニティをつくるツールの1つとして利用しています。(九嶋委員)

イベントでQRコードのスポットがある。ウォーキングマップみたいなものを作って活用したらいいのではないかと考えている。車での点の移動ではなく、歩くことで小さな発見、活性化になると考えている。(石森委員)

区の魅力事業で作成している南区ガイドマップとシティマップナビタを配布しましたので後ほど見ていただければと思います。

Google遠足もいいが、実際に歩くことが大事。南区内は立ち止まれるスポットが沢山ある。(松嶋委員)

学生はタイムパフォーマンスを大切にしている情報収集してから、行くきっかけに繋がっている。(井坂会長)

4 議題

(1) 副会長の選任について

前副会長が新磯地区まちづくり会議の役員改選で辞任されたことに伴い、改めて副会長の選出をさせていただければと思います。規則により委員の互選により選出することになっております。いかがでしょうか。(井坂会長)

大野南区地区の大木さんを推薦します。(篠塚委員)

推薦のあった大木委員を副会長に選任してもよいでしょうか。賛成の方は拍手を。(井坂会長)

拍手多数

残り2回ですがどうぞよろしくお願いたします。(大木委員)

(2) 第7期南区区民会議の活動報告(案)について

資料に基づき事務局から説明

この活動報告(案)についてご質問等ありましたら挙手をお願いします。(井坂会長)

事務局より訂正を入れさせていただきます。15ページの開催日時ですが、令和4年12月18日が正しい日時です。

若者参加プロジェクトからの参加で区民会議に参加しているが、この場に若者は少ないと改めて思いました。冒頭の説明でもあった特別市の検討に若者の意見が反映されればよいなと思った。(隈本委員)

活動報告書(案)は見やすく感じていた。(金森委員)

その他のところで話そうかと思っていたが、歩くという話で、歩道が車いすの幅ではない、歩道の幅も狭い場所が区内にはある。区として危険個所のチェックもして欲しい。安全に歩ける場所を作っていくことが大切。（渡辺委員）

4月に土地区画整理の事業計画変更の説明会に出席した。それに伴う工事車両等の交通課題がある。南区の街の変化が訪れるので注視していきたい。（石森委員）

若プロの活動が素晴らしいと思った。現在の若者の忙しさも承知しているが、街のために何かしようというのはオリジナリティもあっていい。この活動をより広く市民へ周知した方がいい。歩ける場所は健康のためにも、街の活性化や交流が生まれるきっかけにもなる。こもれびの森もあるのでうまく活用したらどうか。（田中委員）

全体の活動を通してアイデアコンペで谷口台小学校の小学生が参加していて、楽しそうだったし、発表も感動した。若者の参加が将来を支えていくことになる考えると学校教育の一環として行うのも素晴らしい。（横山委員）

無作為抽出型区民討議会の参加者年齢について、20代～40代の方の参加が今回多かったので抽出の仕方がよかったと思う。（井部委員）

2年間で多くの活動をしたので、報告書はどのように今後実行していくのか未来が見えるものになるといいなと思った。討議会に参加するような活動的な方々と活動を続けていきたい。（九嶋委員）

行政として反映できるものについては実行していただければと思いました。アイデアコンペに小学生が参加していて、いい取組だと感動しました。交通の問題とSNSの発信に注力してほしい。（東委員）

若者が少ないとの発言があったが、子育て世代も参加が難しいと思った。谷口台小学校は地域との取り組みについて先進的な学校だと思うので、小学校やPTAもまちづくりに大きな存在なので今後も関わっていけたらと思った。（渡辺委員）

地域活動はボランティアに繋がっている。高齢化になっているので人材不足。若い人は働いているから気持ちがあっても参加できない。アンケート結果から委員になってもらうのではなく、1時間だけでも参加してもらうときっかけ作りになるというヒントになった。（渋谷委員）

グラフィッカーについていつも感動している。報告書の中でももう少し見やすく大きくしていただければと思う。特別市は他人事ではなく、身近な問題だと思う。市民として一緒に考えていく必要があると思う。（草薙委員）

どうやったら活性化するのだろうかという点で、いい話し合いがされたと思う。すぐには実

現できないけどこうあるといいという方向性の話し合いがされたと思う。高齢や小さい子が安心して通れる道を作ることが大事。（佐田委員）

活動報告書が今までは文字ばかりで難しかったが、イラストなどが入っていて見やすい。この中の1つでも実現できたらいいと思う。（鈴木委員）

南区の活性化、いいところを紹介しようということかなと思うが、災害時の南区は安全なのか。安全に避難できて、隣近所助け合えるのかが見えないので広く区民からの意見を聞きたい。（田村委員）

災害対策は重要なので、次回の無作為抽出型区民討議会のテーマにしてもいいと思う。災害について受け身の姿勢が多いので、考える時間があってもいいと思う。（松嶋委員）

5月にテレビ番組で古くからあるおもちゃ屋やたまご街道の紹介がされていて活性化につながると思った。アンケート結果7ページ。選択肢の2以降について、自治会活動だが表記の仕方が難しい。回答を見る限り自治会活動でなければ参加するように受け取られた気がする。自治会の役員という表記にすればよかったと思った。（篠塚委員）

無作為抽出型区民討議会で2つの班がポーノ中心の話をしていた。南区というと相模大野という印象を受けた。細かい案は出なかったが、いまある施設を使用して活性化できないかという論点だったのでヒントがあると思う。人が集まれるようなものがあるといい。（田村（小）委員）

私もアンケート結果を見ていて、分析と今後の活かし方を検討した方がいいと思った。（大木委員）

様々のご意見ありがとうございます。その他ご意見等がありましたら、意見書に記載して事務局へ送付していただければと思います。（井坂会長）

5 その他

次回の区民会議の日程は7月中旬頃を予定しております。

6 閉会

相模原市南区区民会議委員名簿

(順不同・敬称略)

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	田村 小次郎	大野中地区まちづくり会議		出席
2	大木 恵	大野南地区まちづくり会議		出席
3	中島 勝平	麻溝地区まちづくり会議		欠席
4	鈴木 真司	新磯地区まちづくり会議会長		出席
5	篠塚 実希子	相模台地区まちづくり会議		出席
6	松嶋 保和	相武台地区まちづくり会議		出席
7	田村 久司	東林地区まちづくり会議		出席
8	鈴木 貴市	相模原南交通安全協会		出席
9	佐田 昌史	相模原市民生委員児童委員協議会		出席
10	草薙 喜義	相模原市社会福祉法人経営者協議会		出席
11	渋谷 典彦	相模原市地区社会福祉協議会 南区連絡会		出席
12	渡辺 美帆	子育て親育ち応援団W i t h . c f c		出席
13	東 正充	相模原商工会議所		出席
14	九嶋 俊彦	相模原青年会議所		出席
15	井部 弥生	相模原市民文化財団		出席
16	横山 日南	さがまち学生 Club		出席
17	井坂 聡	相模女子大学人間社会学部 教授	会長	出席
18	吉田 貴子	女子美術大学芸術学部 教授		欠席
19	田中 美加	北里大学看護学部 教授		出席
20	石森 寿幸	公募委員		出席
21	渡辺 幸雄	公募委員		出席
22	増本 敏康	公募委員		欠席
23	金森 巖	相模原町田大学地域ｺﾝﾈｸｼｮﾝ業務部部長補佐 市民・大学交流センター		出席
24	隈本 光	南区若者参加プロジェクト実行委員会		出席
25	加藤 岳	ジェイコム湘南・神奈川 相模原・大和局		出席